

1. 収支

(1) 収入

収入項目		令和3年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和4年度実績	前年比(%)	計画比(%)	特記事項(変更理由等)
利用料金収入	駐車場	647,700	6,030,000	—	3,721,900	574.6%	61.7%	1台500円
	シャワー料	119,000	2,010,000	—	896,200	753.1%	44.6%	1回200円
	計	766,700	8,040,000	—	4,618,100	602.3%	57.4%	
指定管理料		—	—	—	—	—	—	利用料金制のため
自主事業収入	バーベキュー(器材・食材等)	966,140	21,440,000	—	5,204,900	538.7%	24.3%	
	レジャー関係備品レンタル料等	156,300	2,010,000	—	1,517,500	970.9%	75.5%	
	マリンスポーツ体験料	358,500	7,370,000	—	4,224,800	1178.5%	57.3%	
	キャンプサイト	0	990,000	—	122,600	皆増	12.4%	新規事業
	トイレトペーパー	0	200,000	—	52,000	皆増	26.0%	
	店舗使用料	135,198	400,000	—	46,800	34.6%	11.7%	売店
	施設使用料	283,600	900,000	—	824,776	290.8%	91.6%	写真撮影ロケによる施設使用等
	自動販売機	197,187	450,000	—	332,554	168.6%	73.9%	
	台風被害復旧、施設修繕費	7,696,000	0	—	6,219,180	80.8%	皆増	①放送設備修繕、 ②R4冬期季節風飛砂被害復旧、 ③台風災害復旧
	他会計繰入金	5,175,142	0	—	0	皆減	皆減	
	地方創生臨時交付金(県)	3,889,000	0	—	0	皆減	皆減	
	雇用調整助成金(国)・応援支援金(南城市)	3,297,440	0	—	9,600	0.3%	皆増	
	うちなーんちゅ応援プロジェクト協力金(県)	5,240,000	0	—	0	皆減	皆減	
	雑収入	775,194	500,000	—	374,082	48.3%	74.8%	ロッカー手数料、ゴミ袋等
	イベント事業費	0	1,000,000	—	0	皆減	0.0%	
計		28,169,701	35,260,000	—	18,928,792	67.2%	53.7%	
合計(A)		28,936,401	43,300,000	—	23,546,892	81.4%	54.4%	
参考:台風被害復旧等を除いた額		21,240,401	43,300,000	—	17,327,712	81.6%	40.0%	
〈現状分析・課題〉								
利用料金収入は前年度比約5倍と増加しているが、9月の台風被災のため、利用客が減少し、事業計画比の約6割止まりとなった。自主事業収入は、BBQ収入が前年比約5倍と大きく増加したが、台風に伴うキャンセルにより事業計画比の約2割止まりとなった。新規事業のキャンプサイト運営に実施着手している。								

(2) 支出(指定管理業務)

支出項目		令和3年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和4年度実績	前年比(%)	計画比(%)	特記事項(変更理由等)
人件費		7,089,238	10,225,000	—	9,376,937	132%	92%	職員2人(給与、賞与、交通費、法定福利費)、臨時職員
需用費		2,025,091	4,680,000	—	2,906,127	144%	62%	経費節減に伴う需要費削減 ・消耗品費1,294千円(トナー代等) ・燃料費115千円(草刈機用) ・光熱水費1,495千円(シャワー水)
備品購入費		0	500,000	—	0	0%	皆減	
広告宣伝費		0	650,000	—	0	0%	皆減	経費節減に伴う削減
役務費		414,626	576,000	—	275,060	66%	48%	経費節減に伴う役務費削減 ・通信運搬費134千円(電話、ネット等) ・手数料128千円(振込等) ・保守料7千円 ・役務費5千円
委託料		6,757,942	7,200,000	—	2,267,973	34%	31%	・ビーチ監視業務955千円 ・塵芥収集業務480千円 ・駐車場管理 832千円
印刷製本費		0	300,000	—	0	0%	皆減	
使用料及び賃借料		373,488	300,000	—	26,920	7%	9%	PC・電話機及び草刈機リース等
修繕料		1,521,300	100,000	—	7,645	1%	8%	指定管理者修繕(軽微な施設修理)

公租公課	6,001	700,000	—	0	0%	0%	
一般管理費	0	350,000	—	8,250	#DIV/0!	—	教育研修費
その他(台風被害復旧費用立替金)	7,696,000	0	—	6,219,180	81%	—	①放送設備修繕、 ②R4冬期季節風飛砂被害復旧、 ③台風災害復旧
合計	25,883,686	25,581,000	—	21,088,092	81%	82%	
参考:台風被害復旧費用立替金を除いた額	18,187,686	25,581,000	—	14,868,912	82%	58%	

(2) 支出(自主事業)							
支出項目	令和3年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
人件費	0	0	—	0	0%	0%	
賃金	0	0	—	0	0%	0%	
報酬費	0	0	—	0	0%	0%	
旅費	0	0	—	13,540	0%	皆増	
交際費	0	0	—	7,080	0%	皆増	
需用費	371,581	300,000	—	1,084,326	292%	361%	BBQ関連消耗品、光熱水費、燃料費
印刷製本費	0	200,000	—	0	0%	皆減	
役務費	0	350,000	—	1,368,580	皆増	391%	保険料、燃料費、通信費、手数料
委託料	250,425	4,422,000	—	7,234,965	2889%	164%	イベント、マリレジャー関連
使用料及び賃借料	0	0	—	1,199,370	0%	皆増	リース料、漁業権海域使用料
原材料費	0	11,363,000	—	2,076,379	0%	18%	BBQ関連食材費等
備品購入費	0	0	—	0	0%	0%	
修繕費	0	0	—	0	0%	0%	
負担金	5,000	0	—	70,000	1400%	皆増	
広告宣伝費	0	300,000	—	264,000	0%	88%	
公租公課	0	350,000	—	0	0%	皆減	
その他	0		—	17,592	0%	皆増	諸会費、その他諸原価
合計	627,006	17,285,000	—	13,335,832	2127%	77%	
合計(指定管理料＋自主事業)(B)	26,510,692	42,866,000	—	34,423,924	130%	80%	
参考:台風被害復旧費を除いた額	18,814,692	42,166,000	—	28,204,744	150%	67%	

〈現状分析・課題〉
コロナ期間中閉園が多かった事もあり、引き継いだ時のビーチの状態は良くなかった。 そのためエントランスの美化、植栽、施設修理、管理に多くの人工を必要とした。 当初計画を下回ってはいるが、次年度には売店などもオープンさせるので、人件費は増加することが見込まれる。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 経営分析指標

評価指標	令和3年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和4年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
事業収支(C) (収入(A)－支出(B))	2,425,709	1,134,000	—	-10,877,032	-448.4%		台風被害復旧費用を除く
収益率 (事業収支(C)／収入合計(B))	11.4%	2.6%	—	-62.8%	-549.7%		台風被害復旧費用を除く
利用料金比率 (利用料金収入／収入(A))	3.6%	18.6%	—	26.7%	738.3%		台風被害復旧費用を除く
人件費比率 (人件費／支出(B))	37.7%	24.2%	—	33.2%	88.2%		台風被害復旧費用を除く
外部委託費比率 (外部委託費合計／支出(B))	37.2%	27.6%	—	33.7%	90%		台風被害復旧費用を除く
利用者あたり管理コスト (支出(B)／利用者数)	1,295	727	—	1,089	84.0%		台風被害復旧費用を除く
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料／利用者数)	—	—	—	—	—	—	指定管理料なし

〈現状分析・課題〉
4月より施設を引き継いだ、これまでの3年間コロナの影響でビーチとして運営しておらず、施設の至る所で破損や修正の必要な所、施設内の雑草の除去から始まり、4月は海開きが17日ということもあり前期においても黒字化できたのは5.6.7月の3か月そのほかの月は赤字となったが、上半期で見ると黒字をキープ出来ている。 下半期は台風11号12号14号と立て続けにきたため、9月から12月末までビーチはクローズのまま、ネットを上げる形になった。 9月から12月の4ヶ月間は全く営業にならなかった。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況)	C
-----------	---

【評価基準 (③財務状況)】
収益率 (事業収支／収入合計)
A : 0%以上
B : -5%以上、0%未満
C : -5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 取組改善案	令和4年度はやはり台風の影響が大きかった。 上半期は黒字であったが、9月以降台風の影響で、ビーチの復旧作業に時間がかかり、集客が難しかったことが影響している。令和5年度は団体利用者の誘致やオフシーズンの自主事業の強化に取り組む。
------------------------	--

※「Ⅲ. 財務状況の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(α+1年度)の主な取組改善案を記入すること。

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 **R 5 実績**

1. 収支

(1) 収入

収入項目		令和4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和5年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
利用料金収入	駐車場	3,721,900	6,120,000	—	3,428,900	92.1%	56.0%	1台500円
	シャワー料	896,200	2,040,000	—	31,600	3.5%	1.5%	1回200円
	計	4,618,100	8,160,000	—	3,460,500	74.9%	42.4%	
指定管理料		—	—	—	—	—	—	利用料金制のため
自主事業収入	バーベキュー(器材・食材等)	5,204,900	21,760,000	—	11,124,690	213.7%	51.1%	
	レジャー関係備品レンタル料等	1,517,500	2,040,000	—	3,379,410	222.7%	165.7%	
	マリンスポーツ体験料	4,224,800	7,480,000	—	5,756,900	136.3%	77.0%	
	キャンプサイト	122,600	1,287,000	—	1,337,900	1091.3%	104.0%	
	トイレトペーパー	52,000	200,000	—	0	皆減	皆減	施設側で常備したため
	店舗使用料	46,800	400,000	—	1,218,588	2603.8%	304.6%	食堂
	施設使用料	824,776	900,000	—	—	皆減	皆減	
	自動販売機	332,554	450,000	—	470,692	141.5%	104.6%	
	イベント事業		1,000,000	—	0	皆減	皆減	
	台風被害復旧、施設修繕費	6,219,180	0	—	6,042,355	97.2%	皆増	①台風2, 6号復旧 ②台風6号事務所窓ガラス破損
	雇用調整助成金(国)・応援支援金(南城市)	9,600	0	—	—	皆減	皆減	
	雑収入	374,082	500,000	—	5,517,235	1474.9%	1103.4%	ロッカー手数料、ごみ袋等
	計	18,928,792	36,017,000	—	34,847,770	184.1%	96.8%	
合計(A)		23,546,892	44,177,000	—	38,308,270	162.7%	86.7%	
参考:台風被害復旧等を除いた額		17,327,712	44,177,000	—	32,265,915	186.2%	73.0%	
(現状分析・課題)								
利用料金収入は前年度比74.9%と減少している。要因としては、8月の台風被災のため、利用客が減少し、事業計画比の約4割止まりとなった。自主事業収入は、BBQ収入が前年比約1.6倍増加したが、台風の影響により事業計画比の約8割止まりとなった。キャンプサイト運営は計画通りの収入となっている。								

(2) 支出(指定管理業務)

支出項目		令和4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和5年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
人件費		9,376,937	10,175,000	—	22,514,573	240%	221%	職員2人(給与、賞与、交通費、法定福利費)、臨時職員
需用費		2,906,127	4,730,000	—	4,536,614	156%	96%	・消耗品費(トナー代等) ・燃料費(草刈機用) ・光熱水費(シャワー水)
備品購入費		0	500,000	—	0	0%	皆減	
広告宣伝費		0	650,000	—	200,848	0%	皆減	経費節減に伴う削減
旅費					16,510			
役務費		275,060	576,000	—	1,050,386	382%	182%	・通信運搬費(電話、ネット等) ・手数料(振込等) ・保守料 ・役務費
委託料		2,267,973	7,500,000	—	8,310,970	366%	111%	ビーチ監視、浄化槽、警備、草刈り清掃
印刷製本費		0	300,000	—	0	0%	皆減	
使用料及び賃借料		26,920	300,000	—	51,700	192%	17%	PC・電話機及び草刈機リース等
修繕料		7,645	100,000	—	1,997,655	26130%	1998%	指定管理者修繕(軽微な施設修理)

公租公課	0	700,000	—	25,600	#DIV/0!	4%	
予備費				30,000			
一般管理費	8,250	350,000	—		0%	—	教育研修費
その他(台風被害復旧費用立替金)	6,219,180	0	—	6,017,000	97%	—	①放送設備修繕、 ②R4冬冬季節風飛砂被害復旧、 ③台風災害復旧
合計	21,088,092	25,881,000	—	44,751,856	212%	173%	
参考:台風被害復旧費用立替金を除いた額	14,868,912	25,881,000	—	38,734,856	261%	150%	

(2) 支出(自主事業)

支出項目	令和4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和5年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
人件費	0	0	—	0	0%	0%	
賃金	0	0	—	0	0%	0%	
報酬費	0	0	—	0	0%	0%	
旅費	13,540	0	—	0	皆減	0%	
交際費	7,080	0	—	0	皆減	0%	
需用費	1,084,326	300,000	—	1,643,477	152%	548%	BBQ関連消耗品、光熱水費、燃料費
印刷製本費	0	200,000	—	0	0%	0%	
役務費	1,368,580	350,000	—	-315,464		-90%	保険料、燃料費、通信費、手数料
委託料	7,234,965	4,422,000	—	6,186,010	86%	140%	イベント、マリンレジャー関連
使用料及び賃借料	1,199,370	0	—	2,428,710	202%	皆増	リース料、漁業権海域使用料
原材料費	2,076,379	11,363,000	—	3,580,554	172%	32%	BBQ関連食材費等
備品購入費	0	0	—	0	0%	0%	
修繕費	0	0	—	0	0%	0%	
負担金	70,000	0	—	0	皆減	0%	
広告宣伝費	264,000	300,000	—	12,312	5%	4%	
公租公課	0	350,000	—	0	0%	皆減	
その他	17,592		—	3,107,576	17665%	皆増	諸会費、予備費、その他諸原価
合計	13,335,832	17,285,000	—	16,643,175	125%	96%	
合計(指定管理料+自主事業)(B)	34,423,924	43,166,000	—	61,395,031	178%	142%	
参考:台風被害復旧費を除いた額	28,204,744	42,466,000	—	55,378,031	196%	130%	

(現状分析・課題)

施設管理や売店などもオープンさせたことにより人件費は増加したが、台風の影響により売り上げを伸ばすことができなかった。キャンプは徐々に定着してきており来年度増収につながる期待がある。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 経営分析指標

評価指標	令和4年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和5年度実績	前年比 (%)	計画比 (%)	特記事項(変更理由等)
事業収支(C) (収入(A)－支出(B))	-10,877,032	1,711,000	—	-23,112,116	212.5%		台風被害復旧費用を除く
収益率 (事業収支(C)／収入合計(B))	-62.8%	3.9%	—	-71.6%	114.1%		台風被害復旧費用を除く
利用料金比率 (利用料金収入／収入(A))	26.7%	18.5%	—	10.7%	40.2%		台風被害復旧費用を除く
人件費比率 (人件費／支出(B))	33.2%	24.0%	—	40.7%	122.3%		台風被害復旧費用を除く
外部委託費比率 (外部委託費合計／支出(B))	33.7%	28.1%	—	26.2%	78%		台風被害復旧費用を除く
利用者あたり管理コスト (支出(B)／利用者数)	1,089	732.1724138	—	1,776	163.2%		台風被害復旧費用を除く
利用者あたり自治体負担コスト (指定管理料／利用者数)	—	—	—	—	—	—	指定管理料なし

(現状分析・課題)

シーズン中の台風6号の影響により復旧に時間が掛かり、ビーチ利用、自主事業の売り上げに影響し、収益に及ぼした。売店をオープンしたことにより人件費率が増加した。

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況)

C

【評価基準 (③財務状況)】

収益率 (事業収支／収入合計)

A : 0%以上

B : -5%以上、0%未満

C : -5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価
取組改善案

令和5年度も台風の影響によりビーチの復旧に時間を要したことにより、売り上げ減少が見られることから、引き続き県と連携して被災後の復旧対応を迅速に行い、収益改善に向けて自主事業の売り上げを伸す取り組みを強化していく必要があります。キャンプに関しては徐々に定着してきており来年度の増収につながる期待できます。インバウンドによる団体客が回復していないことから、積極的に修学旅行や海外からの団体客の誘客の強化に取り組む必要があります。

※「Ⅲ. 財務状況の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度(α+1年度)の主な取組改善案を記入すること。

1. 収支

(1) 収入

収入項目		令和5年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和6年度実績	前年比		計画比		特記事項(変更理由等)
						金額	(%)	金額	(%)	
利用料金収入	駐車場	3,428,900	6,300,000		5,647,300	2,218,400	164.7%	-652,700	89.6%	1台500円
	シャワー料	31,600	2,100,000	—	1,246,800	1,215,200	3945.6%	-853,200	59.4%	1回200円
	計	3,460,500	8,400,000	—	6,894,100	3,433,600	199.2%	-1,505,900	82.1%	
指定管理料		—	—	—	—	—	—	—	—	利用料金制のため
自主事業収入	バーベキュー(器材・食材等)	11,124,690	22,400,000	—	7,510,000	-3,614,690	67.5%	-14,890,000	33.5%	
	レジャー関係備品レンタル料等	3,379,410	2,100,000	—	2,834,100	-545,310	83.9%	734,100	135.0%	
	マリンスポーツ体験料	5,756,900	9,350,000	—	6,522,350	765,450	113.3%	-2,827,650	69.8%	
	キャンプサイト	1,337,900	2,500,000	—	1,120,200	-217,700	83.7%	-1,379,800	44.8%	
	トイレ紙・ペーパー	0	0	—	0	0	0.0%	0	0.0%	施設側で常備したため
	売店収入	1,218,588	3,000,000	—	3,804,795	2,586,207	312.2%	804,795	126.8%	食堂・売店
	施設使用料	0	1,400,000	—	888,539	888,539	皆増	-511,461	63.5%	
	自動販売機	470,692	450,000	—	464,221	-6,471	98.6%	14,221	103.2%	
	イベント事業	0	1,000,000	—	0	0	0.0%	-1,000,000	皆減	
	台風被害復旧、施設修繕費	6,042,355	0	—	0	-6,042,355	0.0%	0	皆減	6年度冬季季節風被害復旧費用は、令和7年4月以降の支払いのため令和7年度の収入に計上
	雑収入	5,517,235	600,000	—	796,893	-4,720,342	14.4%	196,893	132.8%	ロッカー手数料32,100円、その他雑収入764,793円
	計	34,847,770	42,800,000	—	23,941,098	-10,906,672	68.7%	-18,858,902	55.9%	
合計(A)		38,308,270	51,200,000	—	30,835,198	-7,473,072	80.5%	-20,364,802	60.2%	
参考:台風被害復旧等を除いた額		32,265,915	51,200,000	—	30,835,198	-1,430,717	95.6%	-20,364,802	60.2%	
(現状分析・課題)										
夏場の台風襲来が少なかったことにより、利用客が大幅に伸びたため、利用料金収入は前年度比199.2%と倍増している。自主事業収入では、売店収入は大幅に伸びている。BBQ収入については、繁忙期の9月の台風や大雨で営業できない期間があり、売り上げが伸び悩んだ。										

(2) 支出(指定管理業務)

支出項目		令和5年度実績	事業計画(当初)	事業計画(変更後)	令和6年度実績	前年比		計画比		特記事項(変更理由等)
						金額	(%)	金額	(%)	
人件費		22,514,573	13,325,000	—	16,264,087	-6,250,486	72%	2,939,087	122%	職員2人(給与、賞与、交通費、法定福利費)、臨時職員
旅費		0	0	—	0	0	0%	0	0%	
需用費		4,536,614	6,074,000	—	4,185,108	-351,506	92%	-1,888,892	69%	・消耗品費(トナー代等) ・燃料費(草刈機用) ・光熱水費(シャワー水)
備品購入費		0	900,000	—	0	0	0%	-900,000	皆減	
広告宣伝費		200,848	650,000	—	0	-200,848	皆減	-650,000	皆減	経費節減に伴う削減
旅費		16,510		—		-16,510		0		
役務費		1,050,386	576,000	—	625,367	-425,019	60%	49,367	109%	・通信運搬費(電話、ネット等) ・手数料(振込等) ・保守料 ・役務費
委託料		8,310,970	8,080,000	—	10,348,890	2,037,920	125%	2,268,890	128%	ビーチ監視、浄化槽、警備、草刈り清掃
印刷製本費		0	300,000	—	0	0	0%	-300,000	皆減	
使用料及び賃借料		51,700	300,000	—	0	-51,700	0%	-300,000	0%	PC・電話機及び草刈機リース等
修繕料		1,997,655	200,000	—	0	-1,997,655	0%	-200,000	0%	指定管理者修繕(軽微な施設修理)
公租公課		25,600	700,000	—		-25,600	0%	-700,000	0%	
予備費		30,000		—		-30,000		0		
一般管理費			750,000	—	217,500	217,500	0%	-532,500	—	諸会費、寄付金、車両付帯費、減価償却費
その他(台風被害復旧費用立替金)		6,017,000	0	—		-6,017,000	0%	0	—	
合計		44,751,856	31,855,000	—	31,640,952	-13,110,904	71%	-214,048	99%	
参考:台風被害復旧費用立替金を除いた額		38,734,856	31,855,000	—	31,640,952	-7,093,904	82%	-214,048	99%	

(2) 支出(自主事業)

[illegible]

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。
※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

2. 經營分析指標

[illegible]

※「事業計画」欄は、当初の年間事業計画を記載するものとし、変更した場合には変更後の内容も記載すること。計画比は事業計画(当初)と比較する。

※「現状分析・課題」欄は具体的に記入すること。

評価(③財務状況)	C
-----------	---

【評価基準（③財務状況）】
 収益率（事業収支／収入合計）
 A：0%以上
 B：-5%以上、0%未満
 C：-5%未満

Ⅲ. 財務状況の確認・評価 取組改善案	収益改善のため更なる利用客の増加を取り組む必要がある。またイベント等を行い自主事業での売り上げを伸ばしていく必要がある。 温水化シャワー設備についても、県と連携しながら進めて行く必要がある。
------------------------	--

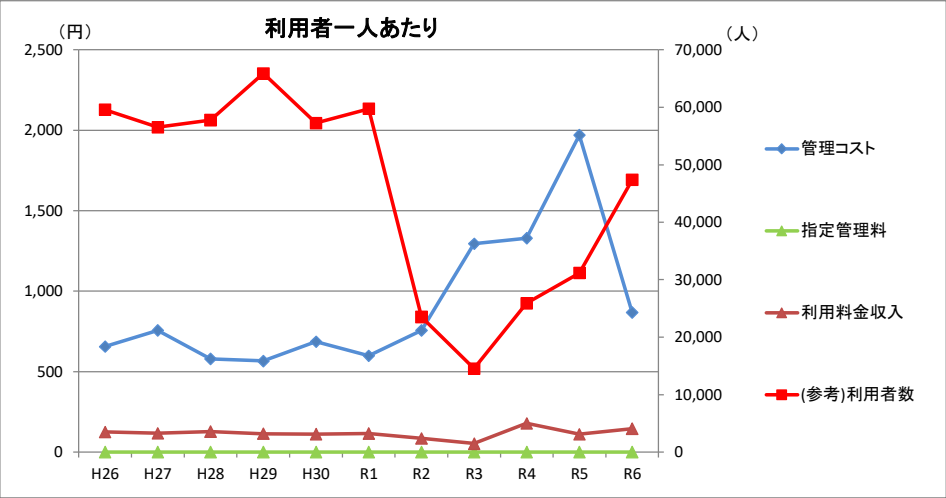
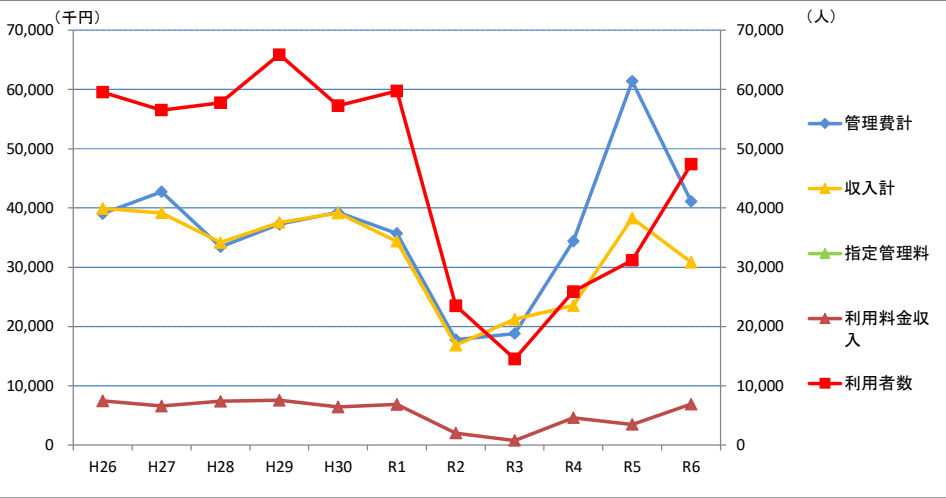
※「Ⅲ. 財務状況の確認・評価」の各項目の「現状分析・課題」等を踏まえて、現年度（ $a+1$ 年度）の主な取組改善案を記入すること。

経営状況分析シート【施設名称:中城湾港安座真海浜公園】

指標			直営	指定管理																						
成果指標	利用者数	目標	単位	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	
		実績	人	167,335	141,283	102,602	102,661	110,939	71,394	65,493	68,453	60,646	59,550	56,516	57,768	65,887	57,265	59,751	23,504	14,525	25,911	31,176	47,379			
		目標比	%																			45%	52%	73%	0%	0%
		H17比	%			84%	61%	61%	66%	43%	39%	41%	36%	36%	34%	35%	39%	34%	36%	14%	9%	15%	19%	28%	0%	0%
財務指標	指定管理料	千円																								
	県負担割合(指定管理料／管理費計)	%			0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	#DIV/0!	#DIV/0!	
	利用料金収入	千円	21,401	18,934	13,726	13,629	12,176	10,305	8,163	7,993	8,931	7,457	6,601	7,382	7,543	6,417	6,867	2,004	767	4,618	3,460	6,894				
	利用料金比率(利用料金収入／収入計)	%				21%	19%	18%	21%	22%	23%	19%	17%	22%	20%	16%	20%	12%	4%	20%	9%	22%	#DIV/0!	#DIV/0!		
	収入計	千円	71,901	68,443	53,779	65,211	63,171	55,869	39,547	36,087	38,785	39,904	39,182	34,194	37,578	39,156	34,385	16,841	21,240	23,547	38,308	30,835				
	管理費計	千円	68,336	67,985	50,447	59,151	55,157	48,806	39,236	37,000	43,387	39,061	42,755	33,464	37,284	39,267	35,732	17,763	18,815	34,423	61,395	41,142				
	収支	千円				6,060	8,014	7,063	311	-913	-4,602	843	-3,573	730	294	-111	-1,347	-922	2,425	-10,876	-23,087	-10,307	0	0		
	収益率(収支／収入計)	%				9%	13%	13%	1%	-3%	-12%	2%	-9%	2%	1%	0%	-4%	-5%	11%	-46%	-1	-0	#DIV/0!	#DIV/0!		
/単位	一人あたり管理コスト	円				576	497	684	599	541	715	656	757	579	566	686	598	756	1,295	1,329	1,969	868	#DIV/0!	#DIV/0!		
	一人あたり指定管理料	円				0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	#DIV/0!	#DIV/0!		
	一人あたり利用料金収入	円				133	110	144	125	117	147	125	117	128	114	112	115	85	53	178	111	146	#DIV/0!	#DIV/0!		

※施設の特性に応じて、経営状況の分析に適した指標の追加・削除や、表示方法の修正を行うこと。

※グラフは直近10年間の実績で作成すること。指定管理者制度導入前に直営の期間がある施設については、指定管理者制度導入直前1年間のデータも含めて作成すること。



実績変動の要因分析

R6年度	インバウンド回復の遅れなどにより入場者数及び収入が伸び悩んだ。
R5年度	インバウンド回復の遅れや台風来襲のため入場者数及び収入が伸び悩んだ。
R4年度	コロナ禍による利用制限や台風接近のため入場者数及び収入が落ち込んだ。
R3年度	コロナ禍による休園のため入場者数及び収入が前年度より大きく落ち込んだ。
R2年度	コロナ禍による休園のため入場者数及び収入が前年度より大きく落ち込んだ。
R1年度	台風の接近が多くBBQやマリンスポーツ等の影響が大きく、収入は前年度比減となっている。